

平成 28 年度特別支援学校教員資格認定試験問題（第 1 次）

教職に関する科目

（問題 1 ～問題 30 全 30 問）

時間 12 : 40 ～ 14 : 10

注意事項

1. 試験監督者から「解答始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、表紙を除いて 28 ページあります。
3. 解答用紙（マークシート）の指定された欄に氏名、受験番号を記入し、科目名と受験番号の該当する○を丁寧に塗りつぶしてください。
4. 解答は、解答用紙の解答欄の該当する○を丁寧に塗りつぶしてください。
5. この試験の解答時間は、「解答始め。」の合図があつてから、90分です。
6. 当該試験開始から終了までは、退室できません。ただし、発病等やむを得ない場合には挙手をし、試験監督者の指示に従ってください。
7. 問題冊子の余白は、下書きに使用しても差し支えありません。
8. 試験監督者から「解答やめ。」の合図があつたら、直ちに解答をやめて鉛筆を置き、問題冊子を閉じてください。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題 1 次の各文は平成 28 年 4 月 1 日から施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成 25 年 6 月 26 日法律第 65 号）についての説明である。誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 法は、障害者に対して、正当な理由なく、障害を理由として、財・サービスや各種機会の提供を拒否するなどにより、障害者の権利利益を侵害することを禁止している。

イ 法は、国際人権規約における合理的配慮の定義を踏まえ、負担が過重でないときは、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、社会的障壁の除去の実施について、必要かつ合理的な配慮を行うことを求めている。

ウ 対象となる障害者は、障害者基本法第 2 条第 1 号に規定する障害者である。これは、障害者が日常生活又は社会生活において受ける制限は、心身の機能の障害のみに起因するものではなく、社会における様々な障壁と相対することによって生ずるものとのいわゆる「社会モデル」の考え方を踏まえている。

エ 障害者差別の解消を効果的に推進するには、障害者及びその家族その他の関係者からの相談等に的確に応じることが必要であり、相談等に対応する際には、障害者の性別、年齢、状態等に配慮することが重要である。

問題 2 次の条文は、「教育基本法」(平成18年12月22日法律第120号)第9条である。□に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第9条 法律に定める学校の教員は、自己の□①な使命を深く自覚し、絶えず研究と□②に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

2 前項の教員については、その使命と職責の重要性にかんがみ、その□③は尊重され、□④の適正が期せられるとともに、養成と研修の充実が図られなければならない。

[解答群]

- | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ア | ① | 崇高 | ② | 修養 | ③ | 身分 | ④ | 待遇 |
| イ | ① | 崇高 | ② | 実践 | ③ | 地位 | ④ | 条件 |
| ウ | ① | 神聖 | ② | 修養 | ③ | 身分 | ④ | 条件 |
| エ | ① | 神聖 | ② | 実践 | ③ | 地位 | ④ | 待遇 |

問題 3 「教育公務員特例法」(昭和 24 年 1 月 12 日法律第 1 号)に規定されている内容として正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 職員は、政党又は政治的目的のために、寄附金その他の利益を求め、若しくは受領し、又は何らの方法を以てするを問わず、これらの行為に関与し、あるいは選挙権の行使を除く外、人事院規則で定める政治的行為をしてはならない。
- イ 都道府県委員会は、市町村委員会の内申をまって、県費負担教職員の任免その他の進退を行うものとする。
- ウ すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。
- エ 教員は、授業に支障のない限り、本属長の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる。

問題 4 次の条文は、「障害者基本法」(昭和 45 年 5 月 21 日法律第 84 号) 第 16 条の、教育に関する条項である。□に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第 16 条 国及び地方公共団体は、障害者が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その□①を踏まえた十分な教育が受けられるようにするため、可能な限り障害者である児童及び生徒が障害者でない児童及び生徒と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、教育の内容及び方法の改善及び充実を図る等必要な施策を講じなければならない。

2 国及び地方公共団体は、前項の目的を達成するため、障害者である児童及び生徒並びにその保護者に対し十分な情報の提供を行うとともに、可能な限りその□②を尊重しなければならない。

3 国及び地方公共団体は、障害者である児童及び生徒と障害者でない児童及び生徒との交流及び□③学習を積極的に進めることによって、その相互理解を促進しなければならない。

4 国及び地方公共団体は、障害者の教育に関し、調査及び研究並びに人材の確保及び資質の向上、適切な教材等の提供、学校施設の整備その他の□④を促進しなければならない。

〔解答群〕

- | | | | | |
|---|------|------|------|---------|
| ア | ① 特性 | ② 経験 | ③ 共同 | ④ 合理的配慮 |
| イ | ① 人格 | ② 経験 | ③ 協働 | ④ 環境の整備 |
| ウ | ① 特性 | ② 意向 | ③ 共同 | ④ 環境の整備 |
| エ | ① 人格 | ② 意向 | ③ 協働 | ④ 合理的配慮 |

問題 5 次のA群は、「学校教育法」(昭和22年3月31日法律第26号)第1条に規定されている学校である。規定された年の新しい順に正しく並べたものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- ① 中等教育学校
- ② 特別支援学校
- ③ 義務教育学校
- ④ 高等専門学校

〔B 群〕

- ア ② → ③ → ④ → ①
- イ ① → ③ → ④ → ②
- ウ ③ → ① → ② → ④
- エ ③ → ② → ① → ④

問題 6 次の文章は、中央教育審議会答申『これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～』（平成 27 年 12 月 21 日）の一部である。文章中の に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

学校を取り巻く課題は極めて多種多様である。 ① などの生徒指導上の課題や貧困・児童虐待などの課題を抱えた家庭への対応、キャリア教育・進路指導への対応、保護者や地域との協力関係の構築など、従来指摘されている課題に加え、さきに述べた新しい時代に必要な資質能力の育成、そのための ② の視点からの授業改善や道徳教育の充実、小学校における外国語教育の早期化・教科化、ICT の活用、 ③ システムの構築の理念を踏まえた、発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応、学校安全への対応、幼小接続をはじめとした ④ 等への対応など、新たな教育課題も枚挙にいとまがなく、一人の教員がかつてのように、得意科目などについて学校現場で問われる高度な専門性を持ちつつ、これら全ての課題に対応することが困難であることも事実である。

〔解答群〕

- | | | |
|---|-------------|---------------|
| ア | ① いじめ・不登校 | ② 体験活動 |
| | ③ 小中一貫教育 | ④ 学校間連携 |
| イ | ① 暴力・いじめ | ② 体験活動 |
| | ③ インクルーシブ教育 | ④ 小1プロブレム |
| ウ | ① 暴力・いじめ | ② アクティブ・ラーニング |
| | ③ 小中一貫教育 | ④ 小1プロブレム |
| エ | ① いじめ・不登校 | ② アクティブ・ラーニング |
| | ③ インクルーシブ教育 | ④ 学校間連携 |

問題 7 次の文は、ピアジェ (Piaget, J.) の認知発達のある段階の特徴について述べたものである。次の文に最もよく合致する発達段階を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

同じ形の容器 a, 容器 b に同じ量のジュースを入れ, 子供に同じ量だということを確認させる。その後, 子供の目の前で一方の容器 b のジュースを底面が小さく背の高い容器 c に移し替える。そうして容器 a と容器 c を比べてどちらのジュースが多いかと尋ねたときに, 見た目の高さが異なっても量は保存されることを理解し, 正答できるようになる。

- ア 具体的操作期
- イ 前操作期
- ウ 形式的操作期
- エ 感覚運動期

問題 8 『中学校学習指導要領』（平成 27 年 3 月一部改正，文部科学省告示第 61 号）の記述として誤っているものを，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 学校における道德教育は，特別の教科である道德（以下「道德科」という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり，道德科はもとより，各教科，総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて，生徒の発達段階を考慮して，適切な指導を行わなければならない。

イ 道德教育の目標は，第 1 章総則の第 1 の 2 に示すところにより，学校の教育活動全体を通じて，道德的な心情，判断力，実践意欲と態度などの道德性を養うこととする。

道德の時間においては，以上の道德教育の目標に基づき，各教科，総合的な学習の時間及び特別活動における道德教育と密接な関連を図りながら，計画的，発展的な指導によってこれを補充，深化，統合し，道德的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深め，道德的実践力を育成するものとする。

ウ 各学校においては，教育基本法及び学校教育法その他の法令並びにこの章以下に示すところに従い，生徒の人間として調和のとれた育成を目指し，地域や学校の実態及び生徒の心身の発達段階や特性等を十分考慮して，適切な教育課程を編成するものとし，これらに掲げる目標を達成するよう教育を行うものとする。

エ 特別活動の全体計画や各活動・学校行事の年間指導計画の作成に当たっては，学校の創意工夫を生かすとともに，学校の実態や生徒の発達段階などを考慮し，生徒による自主的，実践的な活動が助長されるようにすること。また，各教科，道德科及び総合的な学習の時間などの指導との関連を図るとともに，家庭や地域の人々との連携，社会教育施設等の活用などを工夫すること。

問題 9 日本の学校教育の制度に関する記述として誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 私立を除く義務教育諸学校に通う児童生徒に対しては、学校で使用する教科書は無償で給与される。学年の途中で転学した児童生徒については、転学後に使用する教科書が転学前と異なる場合に、新たに教科書が給与される。

イ 学校・家庭・地域が連携しながら一体となって子供の健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりをより一層推進する観点から、学校に、学校評議員を置くことができる。学校評議員は、校長の求めに応じて学校運営に関して意見を述べることができる。

ウ 公立学校の教員（主幹教諭，教諭，養護教諭，栄養教諭等）で、一種免許状又は特別免許状を有する者は、任命権者の許可を受ければ、その身分を保有したまま、専修免許状を取得するために3年を超えない期間、休業して大学院に修学することができる。

エ 市町村立学校の教職員の給与費は、本来、市町村が負担すべきところであるが、優秀な教職員の安定的な確保と、広域人事による適正な教職員配置のため、都道府県が全額負担することとされている。ただし、その上で、都道府県の実支出額のうち、原則として3分の1を国が負担している。

問題10 次の文章は、ブルナー（Bruner, J. S.）とその教育論について説明したものである。□に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ブルナーは、彼の著書である □①□ において、科学や教科の基本的概念は児童・生徒の □②□ の発達に合うようにうまく翻案さえすれば、発達の中の段階の中の児童・生徒にも知的性格をそのままに保って効果的に教えることができるという考え方を仮説的に明らかにし、一つのテーマが程度（水準）を異にして何回も繰り返されていく □③□ の必要性を提唱している。

〔解答群〕

- | | | | |
|---|-----------|--------|--------------|
| ア | ① 民主主義と教育 | ② 心 身 | ③ らせん型カリキュラム |
| イ | ① 教育の過程 | ② 心 身 | ③ コア・カリキュラム |
| ウ | ① 教育の過程 | ② 認識能力 | ③ らせん型カリキュラム |
| エ | ① 民主主義と教育 | ② 認識能力 | ③ コア・カリキュラム |

問題11 次の人物と著作，並びに関連する用語の組合せのうち，誤っているものを，次の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔解答群〕

記号	人物	著作	関連する用語
ア	小原國芳	『自由教育論』	全人教育論
イ	澤柳政太郎	『学習原論』	成城小学校
ウ	エレン・ケイ (Key, E.)	『児童の世紀』	児童中心主義
エ	フレーベル (Fröbel, F.)	『人間の教育』	幼稚園の創設

問題12 次の文章は，ロック (Locke, J.) の教育論について説明したものである。□に入る語句の組合せとして正しいものを，下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

イギリス経験論の系譜に位置付けられる彼の教育論は，『教育に関する若干の考察』の中で展開されている。とりわけ，「健全なる □① は，健全なる □② に宿る」という文言は彼の第一の主題として有名である。

〔解答群〕

- ア ① 行 動 ② 身 体
 イ ① 行 動 ② 人 格
 ウ ① 精 神 ② 身 体
 エ ① 精 神 ② 人 格

問題13 次のA群は、日本の教育に関する出来事である。左から古い順に正しく並べたものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- ① 「八大教育主張講演会」が行われた。
- ② 学校教育法が制定された。
- ③ 六年間の無償義務教育制度が誕生した。
- ④ 小学校学習指導要領に「生活科」が新設された。

[B 群]

- ア ② → ③ → ① → ④
- イ ① → ③ → ② → ④
- ウ ② → ③ → ④ → ①
- エ ③ → ① → ② → ④

問題14 次の文章は、ある人物について説明したものである。その説明と最もよく合致する人物を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

モラヴィア（現在のチェコ）で生まれた。故郷で戦火にあい、亡命生活を送る中で、祖国の独立と世界の平和を願うようになり、その実現を教育に託した。自ら示した教授方法に即して世界で初めての絵入り教科書『世界図絵』を著した。

- ア コンドルセ (Condorcet, M.)
- イ コンデヤック (Condillac, É. B.)
- ウ コメニウス (Comenius, J. A.)
- エ エラスムス (Erasmus, D.)

問題15 次の各文は、社会教育主事に関する記述である。誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 社会教育主事は、法律では全ての市町村に必置とされているが、経過措置として、当分の間、社会教育法等の一部を改正する法律（昭和34年法律158号）施行の際、社会教育主事の置かれていなかった人口1万未満の町村については置かないことができるとされている。
- イ 社会教育主事の職務は、上司の命を受け、社会教育を行う者に専門的技術的な助言と指導を与え、監督することにある。
- ウ 社会教育主事は、学校が社会教育関係団体の協力を得て教育活動を行おうとする場合、その求めに応じて、必要な助言を行うことができる。
- エ 社会教育主事の資格は、社会教育主事として任用される者に要求される資格（任用資格）であり、社会教育主事として任用されてはじめて効力をもつ。

問題16 次の条文は、「教育基本法」(平成18年12月22日法律第120号)第3条である。□に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第3条 国民一人一人が、自己の □①□ を磨き、豊かな □②□ を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その □③□ を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

[解答群]

- | | | | |
|---|------|------|------|
| ア | ① 人格 | ② 生活 | ③ 経歴 |
| イ | ① 才能 | ② 人生 | ③ 経歴 |
| ウ | ① 才能 | ② 生活 | ③ 成果 |
| エ | ① 人格 | ② 人生 | ③ 成果 |

問題17 次の文章は、人材の選抜に関わる原理の変化についての説明である。

に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

イギリスの社会学者であるブラウン (Brown, P.) は、社会が市場化していく中で、人材の選抜に関わる原理が変化してきていることを指摘した。すなわち、これまで ① でなされてきた人材の選抜が、 ② によって左右されるようになってきたことに着目し、その変化を ③ から ④ への変化として概念化した。

[解答群]

- | | | |
|---|---------------|---------------|
| ア | ① 個人の能力+努力=業績 | ② 富+願望=選択 |
| | ③ メリトクラシー | ④ ペアレントクラシー |
| イ | ① 富+願望=選択 | ② 個人の能力+努力=業績 |
| | ③ ペアレントクラシー | ④ メリトクラシー |
| ウ | ① 富+願望=選択 | ② 個人の能力+努力=業績 |
| | ③ メリトクラシー | ④ ペアレントクラシー |
| エ | ① 個人の能力+努力=業績 | ② 富+願望=選択 |
| | ③ ペアレントクラシー | ④ メリトクラシー |

問題18 次のA群の各文章は、高校生の非行に関係した事例である。①から④の事例を説明するのに適的な理論をB群から探し、その組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- ① 進学校への進学を志望していたが入学試験で不合格となり、不本意ながら別の高校に進学した。その結果、やる気を失い、勉強から遠ざかるなかで、学校がある日もゲームセンターに入り浸るようになった。
- ② 友人に誘われて非行グループと一緒に遊ぶようになった。遊ぶうちに、万引きをしたり煙草を吸ったりすることを覚えていった。
- ③ 高校入学後、部活動に一生懸命、取り組んだ。友人や教師にも恵まれた。そのため、非行には縁のない高校生活を送ることとなった。
- ④ 町の駐輪場にとめてあった自転車を無断で借用し、検挙された。このことをきっかけに、周囲から泥棒扱いされるようになった。そのうちに自暴自棄となり、更に悪いことに手を染めていった。

〔B 群〕

- a 統制理論
- b ラベリング理論
- c 緊張理論
- d 文化的逸脱理論（文化学習理論）

〔解答群〕

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | ①—c | ②—b | ③—a | ④—d |
| イ | ①—d | ②—b | ③—c | ④—a |
| ウ | ①—c | ②—d | ③—a | ④—b |
| エ | ①—d | ②—c | ③—b | ④—a |

問題19 次の各文は、PDCA サイクルを用いた生徒指導への取組について述べたものである。誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア PDCA サイクルを用いた生徒指導への取組においては、教師側の取組を点検(C)する方法として、問題の多い学級や学年を他の学級や学年と比較することに重点が置かれる。
- イ PDCA サイクルの生徒指導計画(P)においては、課題を明らかにし、目標を決定し、行動計画を立てるが、きちんとした実態把握を行った上で計画を立てるべきである。
- ウ PDCA サイクルの点検(C)においては、客観的評価と主観的評価が食い違うことがしばしばある。
- エ PDCA サイクルにおいては、生徒指導計画(P)に沿って実行(D)し、一定期間が経過した節目には、確かに目標が達成されつつあるのか、児童生徒の姿に変容が見られるのかなどを点検(C)し、改善(A)を行う。

問題20 次の各文は、黒い羊効果について述べたものである。正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 黒い羊効果は、外集団を優れた成員だけで構成されるように保ち、外集団の評価を高く保とうとする現象である。

イ 黒い羊効果は、仲間うちの劣った人や逸脱者が、ほかのみんなの足を引っ張り集団の評判を落とす者として低く評価されて、心理的に集団から切り捨てられる現象である。

ウ 黒い羊効果とは、集団の中の逸脱者は、些細な動きであっても外部の観察者からの注意を喚起しやすいという現象のことである。

エ 黒い羊効果とは、仲間うちの間では、劣った人や変わった人であっても高く評価され、仲間うち以外の人については、少し劣ったり変わったりしているだけで否定的評価を受けやすい現象のことである。

問題21 次のA群のソシオメトリック・テストについての記述について、適切な内容を○、不適切な内容を×とするとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- ① ソシオメトリック・テストは、ソシオメーター理論に基づいて実施されるものであり、集団理解の方法の一つである。
- ② モレノ (Moreno, J. L.) のいう純粋なソシオメトリック・テストでは、選択又は排斥される個人については何らの制限をしないのが原則であるが、学級の心理学的構造を分析する目的であれば、一つの学級集団の範囲にしてかまわない。
- ③ ソシオメトリック・テストは、無記名式で回答させるのが原則である。
- ④ ソシオメトリック・テストでは、選択や排斥の対象を一定数だけは必ず書かせる。

[B 群]

- | | | | | |
|---|----|----|----|----|
| ア | ①× | ②× | ③○ | ④× |
| イ | ①○ | ②○ | ③× | ④○ |
| ウ | ①× | ②○ | ③× | ④× |
| エ | ①○ | ②× | ③○ | ④○ |

問題22 次の各文は、リーダーシップについて述べたものである。適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア リーダーシップとは、集団が目標を追求する過程において、その目標達成に役立つ方向で特定のフォロワーが集団ないし集団成員に対して与える影響過程である。

イ レヴィン (Levin, K.) たちは、リーダーシップの類型を専制的リーダー、民主的リーダー、放任的リーダーの三つで説明し、民主的リーダーの場合に、作業が能率的で、意欲があり、雰囲気も良い集団になるとした。

ウ 三隅二不二のPM理論は、「交流型リーダーシップ」と対比して、変動の時代を反映した「変革型リーダーシップ」の重要性に着目した理論である。

エ フィードラー (Fiedler, F. E.) は、リーダーシップの有効性の検討にLPC (least preferred co-worker : 最も苦手な仕事仲間) 得点を導入し、LPC得点が低いほどリーダーシップの有効性が高まることを示した。

問題23 次の条文は、「児童虐待の防止等に関する法律」（平成12年5月24日法律第82条）の一部である。文章中の に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- この法律において、「児童虐待」とは、保護者がその監護する児童（ ① 歳に満たない者をいう。）について次に掲げる行為をいう。
- 一 児童の ② に外傷が生じ、又は生じるおそれのある暴行を加えること。
 - 二 児童に ③ な行為をすること又は児童をして ③ な行為をさせること。
 - 三 児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の ④ ，保護者以外の同居人による前二号又は次号に掲げる行為と同様の行為の ④ その他の保護者としての監護を著しく怠ること。

〔解答群〕

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|---|---|---|------|---|---|---|
| ア | ① | 14 | ② | 身 | 体 | ③ | 反社会的 | ④ | 強 | 制 |
| イ | ① | 14 | ② | 精 | 神 | ③ | わいせつ | ④ | 放 | 置 |
| ウ | ① | 18 | ② | 身 | 体 | ③ | わいせつ | ④ | 放 | 置 |
| エ | ① | 18 | ② | 精 | 神 | ③ | 反社会的 | ④ | 強 | 制 |

問題24 次のA群には人名が、B群には人名に関連の深い用語が記されている。次のア～エの組合せのうち、適切でないものを一つ選んで記号で答えなさい。

- | [A 群] | [B 群] |
|----------------------------|----------------------|
| ア ポルトマン (Portmann, A.) …… | 生理的早産説 |
| イ シュテルン (Stern, W.) …… | ^{ふくそう} 輻輳説 |
| ウ ローレンツ (Lorenz, K. Z.) …… | ^{いきち} 環境閾値説 |
| エ ゲゼル (Gesell, A. L.) …… | 成熟優位説 |

問題25 次のA群には学習に関する用語が，B群にはその用語に関する説明が示されている。次のア～エの組合せのうち，適切でないものを一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

〔B 群〕

- ア 古典的条件づけ …… 生体の自発的な反応（又は行動）の生起率に影響を与えるような刺激を操作的に生体の反応の生起直後に随伴させる手続。
- イ 学習性無力感 …… 強制的・不回避的な不快経験やその繰り返しの結果，何をしても環境に対して影響を及ぼすことができないという誤った全般的否定的な感覚が生じることにより，解決への試みが放棄され「あきらめ」が支配する結果となること。
- ウ 洞 察 …… 問題解決事態において，試行錯誤的に解決手段を探していくのではなく，諸情報の統合によって一気に解決の見通しを立てること。
- エ プログラム学習 …… 学習目標の達成のために，系統立った内容を詳細な手順に沿って学習者自身が学習を進め，反応の正誤を確認できるような学習指導の方法。

問題26 次のA群にはエリクソン (Erikson, E. H.) の心理社会的発達課題が示されている。発達の順序に従って正しく並べたものを, 下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- ① 親密性 対 孤立
- ② アイデンティティ 対 アイデンティティ拡散
- ③ 基本的信頼感 対 不信感
- ④ 勤勉性 対 劣等感
- ⑤ 自律性 対 恥・疑惑

〔B 群〕

- ア ③→⑤→④→②→①
- イ ③→④→⑤→①→②
- ウ ①→③→④→⑤→②
- エ ①→⑤→④→③→②

問題27 次のA群の各文は、非行少年の定義について説明したものである。それらの非行少年の名称について、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- ① 14歳以上で犯罪を行った少年
- ② 14歳未満で刑罰法令に触れる行為を行ったが、年齢が低いため罪を犯したことにならない少年
- ③ ①、②まではいかないが、具体的な問題行為があつて今後①や②になる可能性の高い少年

〔B 群〕

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ア | ① 触法少年 | ② 犯罪少年 | ③ ぐ犯少年 |
| イ | ① 触法少年 | ② ぐ犯少年 | ③ 犯罪少年 |
| ウ | ① 犯罪少年 | ② ぐ犯少年 | ③ 触法少年 |
| エ | ① 犯罪少年 | ② 触法少年 | ③ ぐ犯少年 |

問題28 次の文章は、『生徒指導提要』（平成22年3月）の一部である。文章中の に入る語句の組合せとして正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

中学校学習指導要領解説（特別活動編）によれば、「教育相談は、一人一人の生徒の教育上の問題について、本人又はその親などに、その望ましい在り方を助言することである。その方法としては、1対1の相談活動に限定することなく、すべての教師が生徒に接するあらゆる機会をとらえ、あらゆる教育活動の実践の中に生かし、教育相談的な配慮をすることが大切である。」とされています。

すなわち、教育相談は、児童生徒それぞれの ① に即して、好ましい人間関係を育て、生活によく適応させ、 ② を深めさせ、人格の成長への援助を図るものであり、決して特定の教員だけが行う性質のものではなく、 ③ だけで行われるものでもありません。

〔解答群〕

- | | | | |
|---|-------|--------|-------|
| ア | ① 発 達 | ② 自己理解 | ③ 相談室 |
| イ | ① 発 達 | ② 他者理解 | ③ 教 室 |
| ウ | ① 性 格 | ② 自己理解 | ③ 教 室 |
| エ | ① 性 格 | ② 他者理解 | ③ 相談室 |

問題29 次のA群には人名が，B群には人名と関係の深い心理療法が示されている。下のア～エまでの組合せのうち，適切でないものを一つ選んで記号で答えなさい。

- | | 〔A 群〕 | | 〔B 群〕 |
|---|-----------------------|----|----------|
| ア | パールズ (Perls, F. S.) | …… | ゲシュタルト療法 |
| イ | ロジャーズ (Rogers, C. R.) | …… | 交流分析 |
| ウ | エリス (Ellis, A.) | …… | 論理療法 |
| エ | フランクル (Frankl, V. E.) | …… | ロゴセラピー |

問題30 子供の自殺についての記述として誤っているものを，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 薬を少し余分に服用したり手首自傷（リストカット）をしたりと，死に直結しない自傷行為の場合，自殺の危険はほとんどない。
- イ うつ病，統合失調症，パーソナリティ障害，薬物乱用，摂食障害などが自殺の危険の背後に潜んでいることがある。
- ウ 自殺の危険の背後に虐待，親の養育態度の歪みといった安心感のもてない家庭環境を認めることがある。
- エ 自殺の危険が高まりやすい性格には，未熟・依存的，衝動的，反社会的などがある。